

浜田商工会議所 十二月号 青年部レポート

九月持ち出し例会

平成二十四年九月二十二日(土)十九時から石見海浜公園にて九月例会(納涼会)を開催しました。

この度の例会は、日中に行われたお見合いBBQのスタッフ打ち上げを兼ねて、また今年度に控えているBB大鍋フェスティバル2012、創立三十周年記念事業、街コン等各種事業に向けて、青年部内の団結を高める機会として行われました。

部内親睦としては、会員事業所PRを設け、総務委員会の谷川元気君【ALSOCK山陰(株)】、まちづくり委員会の金田康平君【金田商事(株)】、ひまわり委員会の山本博君【ジブラルタ生命保険(株)】に発表してもらい、商工会議所青年部はあらためて、異業種交流の場でもあるなど実感しました。

私事ですが、当日のパーベキューは一般参加者として大変楽しませていただきました。今回のイベントの全体的、個人的な結果を踏まえて反省し、今後、創意と工夫を重ねていきたいと思っております。準備、設営、片付けに携わったスタッフや関係者の方々、本当にお疲れ様でした!

ひまわり委員会
副委員長 表田真司



十月講師例会

「このままでいいのか! 浜田の未来」

平成二十四年十月十五日(月)浜田商工会議所大ホールにて、松江市天神町商店街 理事長(尙)中村茶舗 代表取締役)中村寿男氏を講師としてお迎えし、講師例会を開催いたしました。

「浜田市の定住対策」をテーマとした今回までの例会の総括として、松江市天神町商店街の「お年寄りに優しい街づくり」について講演いただきました。

松江市天神町を中心とした白濁地区は、古くから天満宮の門前町として発達し、商店街には茶・和菓子などの老舗があり、ゆとりと散策を楽しめる古都のイメージを持つ町だそうです。現在、浜田市と同様に高齢者率が約三十三パーセントという地域で、平成十一年より「お年寄りに優しい街づくり」について活動され高齢者の住み良いモデル地区を形成されてきた足跡を、映像等を交え、大変分かりやすいお話で説明していただきました。

中村氏は、まとめとして「発想の転換として、官民一体の「意思統一」「共同作業」が重要なポイントであり、若者の「致団結」「迅速行動」が成功の秘訣であると述べられました。我々、青年部指針にもある「行動こそ時代を先駆けるべき青年の責務」と信じ力を合わせ国の礎となろう。この言葉が胸に響く例会となりました。

最後に限られた時間ではありましたが、非常に有意義な例会となりました事を、中村様に厚く御礼申し上げます。

総務委員会副委員長 三浦貴則



松江市天神町商店街 理事長 中村寿男氏

BB 大鍋フェスティバル 2012

この度は、「BB 大鍋フェスティバル 2012」開催に際しまして、皆様方には、多大なご支援、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

今年度も多数の来場者があり、当イベントが成功裡に終了したのも、ひとえに皆様のご協力の賜物であると大変感謝いたしております。

イベント内容等の詳細につきましては、後日改めてご報告させていただきますが、まずは、取り急ぎお礼のごあいさつとさせていただきます。

◆ 買ってうれしい 使って便利な 「浜田市共通商品券」 ◆